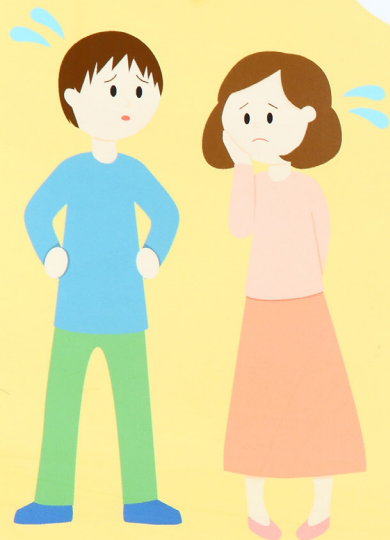


近所に住んでいる外国人に対して  
「**怖い**」と思ったことはありませんか？



しかしそれは私たちが相手のことを、知らないから。  
相手のことを、知ろうとしないから。  
だから外国人が怖く思ってしまうのではないのでしょうか。

現在、日本に住む外国人の数は 200 万人以上。  
外国人の住んでいない県はありません。



こんなにたくさんの外国人が生活しているのに、ずっと地域のつながりの外にいました。  
私たちはそんな外国人を地域のつながりの中へと入れるための活動を提案します。

その名も

## 朝の体操で地域交流・国際交流

この提案はラジオ体操を使って仲を深めます！



# 朝の体操で地域交流・国際交流の方法

## step1

近所の外国人に  
「一緒に体操をしませんか？」  
という手紙を書きます。

日本人から手紙を出すことで  
外国人の方たちも  
参加しやすくなります。

## step2

外国人の方がみえたら  
暖かく迎え入れ、  
体操の仕方を教えます。

外国語を話すことができるように  
なる必要はありません。  
丁寧に教えていけば  
きっと伝わるはずですよ。

## step3

毎日続けていきましょう。

最初、ギクシャクしていても  
何回も会うとだんだん  
打ち解けていくでしょう。

## 最後に…

日本は世界的に見ると、閉鎖的な社会です。しかし、実は既に多くの外国人が住んでいるのです。どうせなら、交流した方が楽しくないですか？宗教や文化の違いがあって交流することが難しく感じている人でもラジオ体操なら大丈夫。そんな問題は一切ありません。

朝、早起きすることはいいことですし、国際交流が毎日できてしまうのです。そんな第一歩を、体操へのお誘いの手紙から始めてみませんか。そこから始まる新しい出会いは、多くのシナジー効果が得られるはず。外国人が近所に住んでいて良かった！と思えるようになるはずですよ。